

第一回豊川市本庁舎等整備基本構想・基本計画策定委員会 議事録

- 1 開催日時 令和5年6月5日（月）午後3時00分～午後5時00分
- 2 開催場所 豊川市役所 本31会議室
- 3 出席者（敬称略）
 - 【委員】10名 益尾孝祐（副委員長）、竹本秀邦、田中みや子、中田紘八、橋本記久子、長谷川完一郎、伴野雅章、渡邊万美子、相原俊彦、尾崎幸弘
 - 【事務局】12名 竹本市長、桑野副市長、田中副市長
財務部 木和田財産管理監、手塚次長
財産管理課 小野課長、伊藤主幹、村田係長、竹下、横田
ランドブレイン(株) 伊藤、名田
- 4 議題
 - (1) 開会
 - (2) 本委員会について
 - (3) 市長挨拶
 - (4) 委員紹介
 - (5) 委員長の互選
 - (6) 副委員長の指名
 - (7) 議事
 - (1) 本庁舎等整備の必要性について
 - (2) 本庁舎等整備基本構想・基本計画の策定について
 - (3) 本庁舎等整備の基本的な考え方について
 - ・基本理念、基本方針（案）
 - ・本庁舎等の規模、整備の考え方（案）
 - (8) その他
 - (9) 閉会

5 議事内容

■(1) 開会

事務局より、開会の挨拶。

■(2) 本委員会について

事務局より、本委員会（開催趣旨、委員会設置要綱）について説明。

■(3) 市長挨拶

竹本市長より、挨拶。事務局より、事務局側出席者の紹介。

■(4) 委員紹介

各委員の自己紹介。

■(5) 委員長の互選

委員より推薦があり、宇野委員を委員長とした。

■(6) 副委員長の指名

委員長欠席のため、宇野委員の委員長に互選された場合の言付けにより益尾委員を副委員長とした。

■(7) 議事

(1) 本庁舎等整備の必要性について

事務局より、資料2「本庁舎等の整備の必要性について」説明。

(質疑応答)

| | |
|--------|--|
| 【副委員長】 | 本庁舎の整備が進みますが、それ以外の支所機能の方はどのような展開で進むのか、補足でご説明ください。 |
| 【事務局】 | 豊川市のほか、過去合併を繰り返してきました旧4町（小坂井、一宮、御津、音羽）があり、小坂井地区につきましては、令和3年5月に庁舎の再編及び複合施設としてこざかい葵風館が完成しています。一宮地区につきましては、今年度整備事業において基本設計に入るところです。御津、音羽地区につきましては、一宮地区の整備後、どの地区に整備に入るのが最適なのか、判断をしながら進める予定です。最終的に、庁舎機能は、ファシリティマネジメントとして集約し、縮小化し、庁舎機能の面積の3割削減という目標に向け取り組んでいきます。 |

| | |
|-------------|--|
| 【 委 員 】 | 令和6年度中に契約を結べば、合併推進債が活用できるという認識でいいですか。 |
| 【 事 務 局 】 | その通りです。 |
| 【 委 員 】 | 時代は進んでいきますので、様々な技術が開発されて、その技術を取り入れた方が業務がスムーズになると分かった場合、契約後ということで検討を止めないでいただきたいです。契約後も検討する余地はありますか。 |
| 【 事 務 局 】 | 基本構想・計画、そのあと基本設計、実施設計、工事と段階を追って進めていきますが、その都度検討し、決めていきます。 |
| 【 副 委 員 長 】 | 基本的には設計の途中で市民を対象とした様々なワークショップ等で市民の意見をしっかり拾うようなこともすると思うので、むしろそういう設計者を選ばなければならないということにもおそらく繋がると思います。 |
| 【 委 員 】 | 先ほど合併推進債を活用すれば、費用の45%は国からの財政措置があるとご説明いただきました。残りの55%について、今、豊川市の財政の中で賄うか、それとも将来にわたって市民の方のご負担をいただくことになるのか、確認したいと思いますのでよろしくお願いします。 |
| 【 事 務 局 】 | <p>現在、公共施設整備基金というのが約45億円ほどあります。以前議会で、総合保健センターや、消防署の本署など、そういったようなものを合わせて、大体その45億円のうち25億円ぐらいは必要だという答弁がありました。例えば分かりやすく100億とすれば10億は必要になるわけですが、現時点で公共施設整備基金が45億円ほどありますので、何とか対応できるのではないかと考えています。</p> <p>それから将来負担というのは借金ではありますが、返済額の50%は交付税措置されますので、このタイミングを逃してしまうと逆に100%負担になってしまうという状況ですので、何としてでもこのタイトなスケジュールに間に合わせたいというのが、私どもの考えです。</p> |

(2) 本庁舎等整備基本構想・基本計画の策定について

事務局より、資料3-1「事業スケジュール(案)」、資料3-2「基本構想の策定スケジュール(案)」、資料4「基本構想の検討の進め方(案)」について説明。

(質疑応答)

| | |
|-------------|---|
| 【 副 委 員 長 】 | 第2回策定委員会の日程は8月10日で、皆様には予定していただいていますか。 |
| 【 事 務 局 】 | これから最終的に皆様に8月10日でよいか確認をもう一度取らせていただきますが、今のところ10日で予定したいと考えています。 |

| | |
|--------|---|
| 【副委員長】 | それまでに、作業部会が市民サービス部会、施設計画部会、DX・環境部会と三つの部会に分かれて、様々な検討が進むように書かれています。この作業部会の体制というのは具体的にどういう体制なのか教えていただけますか。 |
| 【事務局】 | 部会につきましては、市民サービス部会、施設計画部会、DX・環境部会と三つの部会に分かれておまして、それぞれ部会ごとに、豊川市の組織の中で、この三つの部会に深く関わるであろうという課の課長職クラス6名ずつ配置をし、検討する体制で進めさせていただいているところです。 |
| 【副委員長】 | 庁内の中だけで意見交換をするということですか。それとも、外部の専門家等や委託業者からヒアリングなどを行いながら進めていくイメージで考えていいですか。 |
| 【事務局】 | 委託業者が資料を作成し、作業部会の中で意見交換を行い、とりまとめたものがこの策定委員会でお配りしている資料となります。なお、資料の作成において、別途、外部の専門家等や委託業者からヒアリングなどは行う予定はありません。 |
| 【副委員長】 | 様々なDXの専門化、様々な施設複合化の要望など、多々市民ニーズがあつて、要望を聞いていく場が設計段階以外でも必要になってくると思いますが、それらの計画をまとめていく上で、どのような開かれた会議等の予定があるか教えていただけますか。 |
| 【事務局】 | <p>現在までに市民の皆様などから意見を伺う手段として実施したのはアンケートがあります。内容としては1000名の無作為に抽出した住民に対するアンケート。職員に対するアンケート。来庁者に対するアンケートがあります。これらを実施することで、今の段階で伺える声を拾い、基本理念・基本方針（案）に反映させています。</p> <p>基本構想の策定後、基本計画の策定のため10月頃には、市内5ヶ所ほどで地元説明会というものを行いたいと考えています。</p> <p>また、基本計画の策定中には、ワークショップ等を開き、市役所に必要な機能、規模などをより具体的に伺う場を設けていきたいと考えています。</p> <p>現在、基本計画を策定するまでのスケジュールができたところなので、今後行う設計につきましては、設計の段階でどのような意見の拾い方が一番いいのか考慮した上でその方法をお示ししたいと思います。</p> |
| 【委員】 | 本庁舎あり方検討調査報告書を昨年、令和4年11月に既に作成済みということですが、報告書を作った組織はどのような形でこれを作られましたか。 |
| 【事務局】 | 豊川市の財政課、企画政策課、財産管理課の3課において構成した本庁舎あり |

| | |
|--|--|
| | 方検討会を昨年8月に設置し、そこで検討し、作成したものです。なお、11月に市議会の総務委員会にて、ご報告をさせていただきました。 |
|--|--|

(3) 本庁舎等整備の基本的な考え方について

議題3-1 基本理念、基本方針(案)

事務局より、資料5「豊川市本庁舎等の建替えに関するアンケート結果概要(中間報告)」、資料6「基本理念、基本方針(案)」の説明。

(意見発表)

| | |
|---------|--|
| 【 委 員 】 | 豊川市は1市4町が合併しまして行政の施設が分散していますので、できる限り集約して、市民の方がワンストップで手続きなどできるような庁舎としていけたらと思います。また、防災が重要になりますので、防災にも対応し強化したそのような庁舎を目指して欲しいと思います。 |
| 【 委 員 】 | 現庁舎でもそうですが、住民に開かれた本部機能が大変重要だなというのを改めて感じる場所があります。市民に本当に頼りにされるような施設、本庁舎にしていきたいなというのを強く思います。 |
| 【 委 員 】 | 子育ての立場からの話ですが、0歳から未就学児のお子様連れのお母さん方が市役所に来庁します。授乳室やトイレなどが一番重要になると思います。豊川市は子育てがしやすい市と言われていますが、付近の市や県を見ても、欠けているところが多々あると思いますので、その辺りを重点的に考えていただければいいのではないかと思います。 また、オープンスペースについては、例えば緑化などを進めることで、来やすく利用しやすい環境になるのではないかと思います。 |
| 【 委 員 】 | アンケート結果で、意外に少なかったのが防災関連。この度の水害のような時に拠点となり得るのが庁舎なので、計画を練って整備していただきたいです。 また、市民サービス関連。来庁回数では年1回や2回が多く、年齢の配分では、50歳から64歳が多く、次の世代25歳から40歳も多いというアンケート結果がありました。少ない来庁回数の中で不快を感じさせてはならないので、ユニバーサルデザインには確実に取り組んでいただきたいです また、来庁交通手段では、自家用車という方が多いというアンケート結果がありました。松の変形、根の突出などで使いづらい部分があるので、駐車場は計画の中で、自家用車で来られる方を想定し、場所や安全性などを細かく検討していただきたいと思います。 |

| | |
|---------|---|
| | <p>また、職員アンケートでは職場環境への不満がアンケート結果で出ていましたので、庁舎で働く方が心地よく働けるような環境も配慮していただき、基本計画などに移行していただきたいと思います。</p> |
| 【 委 員 】 | <p>方針1の「スムーズに手続きできる庁舎」でワンストップサービスが求められていますが、例えばプリオなどで実行していると思います。また、保健センターや社会福祉協議会などとの役割分担をしていく必要があると思います。</p> <p>方針2の、「誰もが利用しやすい庁舎」でスロープ、採光は必要だと思いますし、現在の本庁舎は、点字とタイルが不鮮明な部分があるため、新しい本庁舎では、明確にする必要があります。また、待合と窓口との動線なども検討する必要があると思います。</p> <p>方針3の「誇りと親しみを感じられる庁舎」で、豊川らしさを受け継ぐデザイン。例えばストリートピアノなどを置いて自由に利用できる都市もあり、上手に活用して親しみを持てるような空間ができればいいと思いますし、「アクセス機能」では、豊川市民病院は路線バスの乗り入れで利便性が向上していますので、市役所にも路線バスが乗り入れできるといいと思います。その場合、乗り入れしやすい道路などの整備も必要となりますが、道幅を広げることで自家用車の出入りもしやすくなると思います。</p> <p>方針8の「情報・通信基盤」では、先日の災害発生の時、SNS、例えばFacebookなどを通じてすぐに発信していますが、例えばケーブルテレビのサテライトスタジオのようなものも有効と考えます。</p> |
| 【 委 員 】 | <p>一番気になるのはトイレと授乳室です。トイレは使いづらく、使うのを躊躇いますし、職員の方たちも使いづらそうです。授乳室は、こぞかい葵風館では、お子様連れの方が何人も授乳室を使用している場面を見ているので、必要なものと痛感しています。</p> <p>また、今の庁舎は、迷ってしまう時もあるので、来庁時にどこに何があるのか分かりやすいことが一番大事かと思います。</p> <p>また、この度のように災害があった時にいち早く行動するためには、防災センターが独立してしまわないよう、何とか繋がるようにし、活用できるような形だいいと思います。</p> |
| 【 委 員 】 | <p>私は、身体障害者一種三級でありまして、先ほどここへ上がって来た時も、階段の手すりがなければ大変でした。また、非常に大変なのが、膝がいうこと聞かないことです。身体障害者に特化するわけではないですが、その辺りも考慮して</p> |

| | |
|-------------|--|
| | <p>いただきたいと思います。</p> |
| 【 委 員 】 | <p>アンケートの「届出・申請・発行等の手続きのしやすい窓口機能」で、住民の方も職員の方も希望していると思いますが、マイナンバーカードをほとんどの方が持つようになった時点で、どれほど今の手続きが変わるのかは想定されていますか。例えば、窓口での仕事量の変化などを考慮されていますか。年をとる中で古いことは理解できても、新しいことは教えられてもできないということがあります。年配の方でも窓口手続きが、簡単になればいいと思いますので、検討していただくと、職員の方の配置も変わってくるのではないかと思います。</p> |
| 【 委 員 】 | <p>連区の代表ということで参加していますが、町内の様々な活動を鑑みると、市役所との関係は年に数回しかありません。孤立した老人が非常に多く、あつてないような子ども会などの今の環境や活動を考えると、地域住民と市役所の関係、非常に強い結びつきが重要であります。立派な庁舎を建設する以上に行政という立場を考えていただきたい。それを真っ先に考えて、私はこの会に参加させていただこうと強く思っています。</p> |
| 【 副 委 員 長 】 | <p>これから DX 化などで窓口機能が簡略化されていきますので、市役所の役割は手続きの窓口以上に、居場所や打ち合わせや会議など、市民との交流の場になることがこれからのテーマであり、心地よい場所でクリエイティブな議論ができる場所になるような役割が求められるのであろうと庁舎を見て感じました。</p> <p>また、「豊川らしさ」ということが難しいですが、クロマツの豊かなランドスケープ、緑豊かな公園が背後にある。そのような場所にある庁舎は、全国でも貴重で好立地な場所だと思います。庁舎に来るというよりも公園に遊びに来て、そこに庁舎が美しくあるというのが魅力に繋がると感じました。そういう意味では周囲との関係の中で、庁舎がただの役場機能だけでいいのか。公園、図書館、スポーツの施設など様々な周辺施設の複合化及び利用者、来庁者等の利便性の共有化の検討も、重要なテーマになると思います。</p> <p>最後に地球環境にやさしい庁舎のところで、今や日本では木造の地球環境にやさしい庁舎化が進んでいます。5階、6階建てにおいてもクリエイティブに庁舎の木造化が多く進んでいますので、木質化だけではなく、ぜひ木造化の検討もしていくといいと思います。</p> |

議題3-2 本庁舎等の規模、整備の考え方(案)

事務局より、資料7「本庁舎等の規模、整備の考え方(案)」、資料8「本庁舎等の整備スケジュール(案)」の説明。

(質疑応答)

| | |
|--------|---|
| 【副委員長】 | 12,000 m ² の中に分庁舎の面積は含まないということでもいいですか。 |
| 【事務局】 | その通りです。 |
| 【副委員長】 | 災害の起きた時の水害はこの敷地は全く考えなくていいですか。 |
| 【事務局】 | 先日の大雨では特に大きな被害はありませんでしたが、豊川市が定めるハザードマップの浸水区域というエリアでは、50センチ程度の浸水の危険、恐れがあると指定されています。例えば現在工事中の受変電設備を外部で設置を検討した際には、基礎の高さを検討し、50センチ以上高さを上げれば、浸水の被害はないだろうということで対応しています。新しく作る庁舎においても、同様に検討していく必要があると認識しています。 |

■(8) その他

次回開催予定日時の共有。

■(9) 閉会

事務局より、閉会のあいさつ。

以上